

## 2022年7月期(2021年7月9日~2022年7月8日)決算短信

2022年8月19日

ファンド名            One ETF 南方 中国A株 CSI500    上場取引所    東証  
 コード番号            2553  
 連動対象指標        CSI スモールキャップ 500 指数  
 主要投資資産        投資信託証券  
 売買単位            10口  
 管理会社            アセットマネジメント One 株式会社    URL <http://www.am-one.co.jp/>  
 代表者名            取締役社長        菅野 暁  
 問合せ先責任者    商品開発グループ長                    酒井 隆            TEL (03)-6774-5100

有価証券報告書提出予定日        2022年10月7日

分配金支払開始日                2022年8月16日

### ファンドの運用状況

#### 1. 2022年7月期の運用状況(2021年7月9日~2022年7月8日)

##### (1) 資産内訳

(百万円未満切捨て)

	主要投資資産		現金・預金・その他の資産 (負債控除後)		合計(純資産)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年7月期	650	(99.5)	3	(0.5)	653	(100.0)
2021年7月期	808	(99.6)	3	(0.4)	811	(100.0)

##### (2) 設定・解約実績

	前計算期間末 発行済口数( )	設定口数( )	解約口数( )	当計算期間末 発行済口数 ( + - )
	千口	千口	千口	千口
2022年7月期	530	0	160	370
2021年7月期	510	20	0	530

##### (3) 基準価額

	総資産 ( )	負債 ( )	純資産 ( ( - ) )	1口当たり基準価額 ( ( / 当計算期間末発行済口数) × 1 )
	百万円	百万円	百万円	円
2022年7月期	653	0	653	1,765
2021年7月期	812	1	811	1,532

##### (4) 分配金

	1口当たり分配金
	円
2022年7月期	0
2021年7月期	0

#### 2. 会計方針の変更

会計基準等の改正に伴う変更  
 以外の変更

無  
 無

## 財務諸表等

## (1) 【貸借対照表】

(単位：円)

	第2期 2021年7月8日現在	第3期 2022年7月8日現在
<b>資産の部</b>		
流動資産		
預金	2,318,812	1,056,804
コール・ローン	2,221,049	2,772,557
投資信託受益証券	808,442,772	650,038,233
流動資産合計	812,982,633	653,867,594
<b>負債の部</b>		
流動負債		
未払受託者報酬	164,275	129,798
未払委託者報酬	821,524	649,191
その他未払費用	35,669	32,527
流動負債合計	1,021,468	811,516
負債合計	1,021,468	811,516
<b>純資産の部</b>		
元本等		
元本	530,000,000	370,000,000
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金( )	281,961,165	283,056,078
(分配準備積立金)	4,663,119	6,696,897
元本等合計	811,961,165	653,056,078
純資産合計	811,961,165	653,056,078
負債純資産合計	812,982,633	653,867,594

## (2) 【損益及び剰余金計算書】

(単位：円)

	第2期 自 2020年7月9日 至 2021年7月8日	第3期 自 2021年7月9日 至 2022年7月8日
営業収益		
受取利息	14,647	21,731
有価証券売買等損益	58,628,104	5,470,094
為替差損益	74,989,386	104,118,785
営業収益合計	133,632,137	98,670,422
営業費用		
支払利息	55	1,094
受託者報酬	312,851	276,583
委託者報酬	1,564,615	1,383,281
その他費用	437,397	394,551
営業費用合計	2,314,918	2,055,509
営業利益又は営業損失( )	131,317,219	96,614,913
経常利益又は経常損失( )	131,317,219	96,614,913
当期純利益又は当期純損失( )	131,317,219	96,614,913
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額( )	-	-
期首剰余金又は期首欠損金( )	143,113,946	281,961,165
剰余金増加額又は欠損金減少額	7,530,000	-
当期一部解約に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	-	-
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	7,530,000	-
剰余金減少額又は欠損金増加額	-	95,520,000
当期一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	-	95,520,000
当期追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	-	-
分配金	-	-
期末剰余金又は期末欠損金( )	281,961,165	283,056,078

## (3) 【注記表】

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

項目	第3期	
	自 2021年7月9日	至 2022年7月8日
1. 有価証券の評価基準及び評価方法	投資信託受益証券 移動平均法に基づき、原則として時価で評価しております。時価評価にあたっては、金融商品取引所等における最終相場（最終相場のないものについては、それに準ずる価額）、又は金融商品取引業者等から提示される気配相場に基づいて評価しております。	
2. その他財務諸表作成のための基礎となる事項	外貨建取引等の処理基準 外貨建資産及び負債は、計算日の対顧客電信売買相場の仲値により円貨に換算するほか、「投資信託財産の計算に関する規則」（平成12年総理府令第133号）第60条及び同第61条にしたがって換算しております。	

(貸借対照表に関する注記)

項目	第2期	第3期
	2021年7月8日現在	2022年7月8日現在
1. 期首元本額	510,000,000円	530,000,000円
期中追加設定元本額	20,000,000円	- 円
期中一部解約元本額	- 円	160,000,000円
2. 受益権の総数	530,000口	370,000口

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

項目	第2期	第3期
	自 2020年7月9日 至 2021年7月8日	自 2021年7月9日 至 2022年7月8日
1. その他費用	その他費用の内訳は、監査費用（6,800円）、ライセンス料（14,229円）、保管費用（342,733円）、その他（73,635円）となっております。	その他費用の内訳は、監査費用（5,982円）、ライセンス料（12,561円）、保管費用（316,518円）、その他（59,490円）となっております。
2. 分配金の計算過程	当計算期間中に計上した受取配当金、配当株式、受取利息及びその他収益金から支払利息を控除した当期配当金等収益額（14,592円）及び分配準備積立金（2,362,848円）の合計額から、経費（2,314,863円）を控除して計算される分配対象額がないため、分配を行っておりません。	当計算期間中に計上した受取配当金、配当株式、受取利息及びその他収益金から支払利息を控除した当期配当金等収益額（20,637円）及び分配準備積立金（4,663,119円）の合計額から、経費（2,054,415円）を控除して計算される分配対象額がないため、分配を行っておりません。

(金融商品に関する注記)

## 1. 金融商品の状況に関する事項

項目	第2期	第3期
	自 2020年7月9日 至 2021年7月8日	自 2021年7月9日 至 2022年7月8日
1. 金融商品に対する取組方針	当ファンドは、証券投資信託であ	同左

<p>2. 金融商品の内容及び当該金融商品に係るリスク</p>	<p>り、信託約款に規定する「運用の基本方針」に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。</p> <p>当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。これらは、市場リスク（価格変動リスク、為替変動リスク、金利変動リスク）、信用リスク、及び流動性リスクを有しております。</p>	<p>同左</p>
<p>3. 金融商品に係るリスク管理体制</p>	<p>運用担当部署から独立したコンプライアンス・リスク管理担当部署が、運用リスクを把握、管理し、その結果に基づき運用担当部署へ対応の指示等を行うことにより、適切な管理を行います。リスク管理に関する委員会等はこれらの運用リスク管理状況の報告を受け、総合的な見地から運用状況全般の管理を行います。</p>	<p>運用担当部署から独立したコンプライアンス・リスク管理担当部署が、運用リスクを把握、管理し、その結果に基づき運用担当部署へ対応の指示等を行うことにより、適切な管理を行います。運用評価委員会等はこれらの運用リスク管理状況の報告を受け、総合的な見地から運用状況全般の管理を行います。</p>

2. 金融商品の時価等に関する事項

項目	第2期 2021年7月8日現在	第3期 2022年7月8日現在
<p>1. 貸借対照表計上額、時価及びその差額</p>	<p>貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。</p>	<p>同左</p>
<p>2. 時価の算定方法</p>	<p>(1)有価証券 「(重要な会計方針に係る事項に関する注記)」にて記載しております。</p> <p>(2)デリバティブ取引 該当事項はありません。</p> <p>(3)上記以外の金融商品 上記以外の金融商品(コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務)は短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。</p>	<p>同左</p>
<p>3. 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明</p>	<p>金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等に</p>	<p>金融商品の時価の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等による場合、当該価額が異なることもあります。</p>

	よった場合、当該価額が異なること もあります。	
--	----------------------------	--

(有価証券に関する注記)

売買目的有価証券

種類	第2期 2021年7月8日現在	第3期 2022年7月8日現在
	当期の 損益に含まれた 評価差額(円)	当期の 損益に含まれた 評価差額(円)
投資信託受益証券	58,566,576	19,025,078
合計	58,566,576	19,025,078

(デリバティブ取引等に関する注記)

該当事項はありません。

(関連当事者との取引に関する注記)

該当事項はありません。

(1口当たり情報に関する注記)

	第2期 2021年7月8日現在	第3期 2022年7月8日現在
1口当たり純資産額	1,532円	1,765円